

「美術館へ行こう！－特別展－鑑賞会」を開催しました！

実施日：令和5年10月27日(金) 13:00～15:00

集合：オリエント美術館前集合

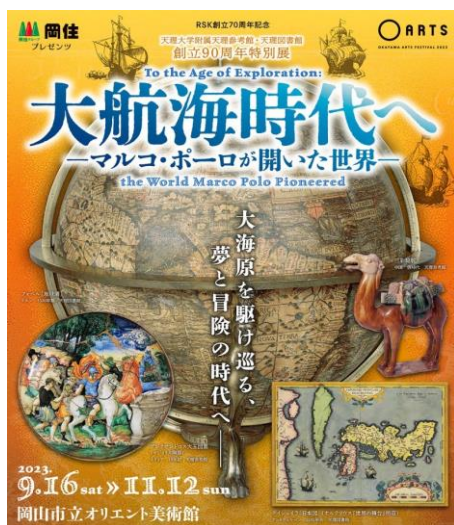
放送大学岡山学習センターでは、在学生を対象に、文化施設見学講座「美術館へ行こう！－特別展－鑑賞会」を開催しました。

当日は同美術館学芸員に特別解説をいただきながら、マルコ・ポーロ『東方見聞録』に描かれた幻想的で富と黄金に満ちた大航海時代について学び、展示品を鑑賞しました。展示品は、大航海時代にいたるまでの文化交流の姿を奈良県天理市の天理大学附属天理参考館と天理図書館の所蔵品約200点で、日常では経験ができない貴重な体験ができました。多数の皆さまにご参加いただき、ありがとうございました！

参加された皆様の声

当日参加いただいた皆さまより、多くのお声を頂戴しましたので一部を紹介いたします。

- 💡大航海時代をテーマにした美術展は意外に少ないから今回は大変良かった。400～500年前の出来事が現代にも影響を与えているということは普段あまり意識しないから良い勉強になった。
- 💡今日のグローバル社会はこの大航海時代に始まることを知った。世界がつながっていくことは珍しい物（香料）を求めていったが、それによって多くの情報が交わり、衣食住への影響が現代まで残っている事が素晴らしいです。
- 💡貴重な展示物がたくさんあり、見ごたえがあった。地球儀はその時代の人々が地球（世界）をどう見ていたか、認識が分かった。
- 💡世界史だけでなく日本史も含めたグローバルヒストリーとして考える良い機会であった。
- 💡天理大学さんのコレクションの豊かさに驚きました。
- 💡所蔵品の時代背景を詳しく解説して頂いてとても興味深かったです。
- 💡大航海時代の中で、日本もその中に含まれていたのが実感できて良かった。



オリエント美術館にて



写真提供：岡山市立オリエント美術館

マルコ・ポーロ『東方見聞録』(ビブ版) インキュナブラ
1-ウツ (1484年発行) 天理図書館蔵

『南蛮図説』(巻1取立巻)
江戸時代中期(17世紀) 天理図書館蔵